


事業名	親子でチャレンジ 笑顔の体験もりだくさん
団体名	イナズマックス2001 (稲敷市)
連携・協働団体	江戸崎小、高田小、鳩崎小 PTA 稲敷市社会福祉協議会 稲敷市教育委員会生涯学習課
事業のねらい	普段使ったことのないインパクトやドライバーを使って物を作る喜びと味わい、親子の絆を深める。さらに作ったベンチを寄付することで、地域に貢献する喜びを味わうことができる。 また、ボランティアの大切さを親子で感じる機会とする。
活動の内容	<p>1 親子木工体験 期 日：平成 23 年 11 月 12 日(土) 場 所：稲敷市桜川体育館 参加者：小学生とその親 70 名 内 容：親子で木製椅子の製作と共作の喜びを感じとる。 《参加者の声》 毎日忙しく過ごしていて親子の会話も少なく、罪悪感を感じていましたが、今日の体験で、お互いを見つめあえる素敵な時間を過ごすことができました。 《主催者の声》 普段使ったことのないインパクトや電動ドライバーを使う体験で、子どもは親を尊敬し、親は子どもの成長に感心することができた。さらに地産の材料を使ったカレーを、青空の下でみんなが食べることで仲間意識が高まり絆が深まった。</p>  <p>2 「震災募金バザー」体験 期 日：平成 23 年 11 月 19 日(土) 場 所：稲敷市役所江戸崎庁舎駐車場 参加者：小学生とその親 50 名 内 容：小中学校 P T A の方々から不要になった制服、体操着などを寄付していただき、バザーを開催して売上金を震災募金として寄付した。 《参加者の声》 ・子どもの制服や体操服が役に立って良かったです。震災のための募金として役だてて嬉しいです。 ・親子でボランティアが出来てよかったです。子どもも自分にも出来るボランティアをやったことを誇りに感じていました。 《主催者の声》 今回の震災で、親も子もいろいろな思いがありました。自分たちに出来ることはないか皆で考え、「震災募金バザー」を計画しました。小中学校の制服や体操服は皆さんに大変喜んでいただけました。寄付する方もお買い上げいただく方も、共に震災のために貢献できた喜びを感じていました。</p>
今後の取り組み	親子で遊び、学び、そして社会にも貢献できる取組みを行っていきたい。また、地域の人たちとコミュニケーションをとりながら一層絆を深めていきたい。
問い合わせ先	イナズマックス 2001 代表 高木 由美子 〒300-0504 稲敷市江戸崎甲 2787-2 TEL 029-893-1212